

●天王の森古墳

直径約20mの円墳で、墳丘では埴輪片 が採集されていますが、調査がされてい ないため詳しいことはわかりません。墳 頂部は現在天王社の社殿になっています。

しぶのまるやま ●渋野丸山古墳

徳島県最大の全長105mの前方後円墳。 盾形の周濠や段築、埴輪列などをもち、 畿内で大型古墳が多く造られた古墳時代 中期に築造されました。平成21年2月 に国史跡に指定されています。





古代の居住跡であるという伝 説が残る岩屋。中には石仏が あり、古くから信仰の対象と

なっていたようです。

岩屋

中选野集会所

い ょ ぉぅじだいごんげん ●伊予王子大権現

元寇などで活躍した伊予(愛媛県)の有 力豪族河野氏の先祖を祀った神社。一帯 に残る伊予王子という地名は河野氏の先 祖と伝わる人物の別名で、戦国時代に河 野氏がこの地に移り住んで没したという 伝説にちなんだものです。



●マンジョ塚2号墳

直径30m前後の円墳と想定され、盗掘を受けていな い石室が残存していることが確認調査でわかりました。 調査では円筒埴輪、家形埴輪などの破片が出土し、そ の年代や立地などから渋野古墳群の中でも最も古い、 古墳時代前期後半に造られたと考えられます。

至丈六方面

「調査中の写真」



天王の森古墳

国史跡 **渋野丸山古墳**

電波塔

ケーキ屋さん



片山集会所

至丈六团地

300m

JA 徳島市中央集出荷場

マンジョ塚で号墳

至法花方面 **とくしま動物園**

> 至佐那河内 経塚方面

保育所・日

八幡神社

グラウンド

長谷寺 3

バス停「渋野」



お地蔵さん

伊予王子大権現

新宮塚古墳

多々羅川

きょうづか ●経 塚

辻西のおくの小高い山上に石積みの塚が あります。大正期に郷土史家らにより発 見され、周辺では埴輪片が拾えたといい、 古墳であった可能性も考えられます。

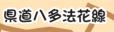




喜来集会所 ●

さんばそうおど

小学生による踊り子、青年十余名によ る囃し方によって演じられる神前行事 で、毎年11月3日に八幡神社に奉納



至八多方面

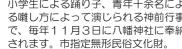
文 **渋野小学校**

至岩量団地

直径12mの円墳で、昭和27年に箱式 石棺が発掘され、鏡や玉類・鉄剣等の副 葬品が出土しました。







史跡渋野丸山古墳について

平成21年2月12日国史跡指定

しぶの まるやま こ ふん 渋野丸川古墳は徳島平野南部を流れる名々羅川左岸 きゅうりょうせんだん の斤陵先端を切ってつくられた前方後円墳です。 古墳の ー部は削平されていますが、発掘調査によって墳丘の 全長は105m、周濠を含めると118mであったことが わかりました。墳丘は主軸を東西に向け、三段に築かれ ていたと考えられますが、現在一段目は完全に埋没して います。県内最大の前方後円墳で、四国でも香川県さぬ き市の富田茶臼山古墳に次いで第二の規模を誇ります。

発掘調査では葺石、埴輪列、造出、周濠などが確認 されました。埋葬施設は調査されていませんが、レー ダー探査では石室や盗掘坑とみられる反応が認められ ています。出土した埴輪から、古墳時代中期前半(5) 世紀前半) につくられたと考えられます。

渋野丸山古墳は、その大きさや埴輪の数が徳島県内 の他古墳に比べ突出していることや、墳丘の形が当時の 政治の中心であった畿内地方の影響を大きく受けている ことから、

「波地域における中心的人物の墓であったこ とがわかります。また、渋野丸山古墳を最後に県内では 前方後円墳がつくられなくなることから、古墳時代の社 会・政治的にも非常に重要な存在であるといえます。

徳島市では古墳の整備に向けて検討を進めています が、現在草刈などの環境整備は渋野町文化財保勝会の 協力のもと地域の皆さんによって行われています。



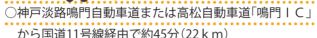
埴輪列と葺石(調査時の様子)

古墳へのアクセス

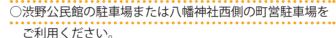
■公共交通機関で



- J R 徳島駅前から、徳島市営バス渋野方面行きで約25 終点「渋野」停留所から200m
- ○JR牟岐線「地蔵橋駅」からタクシーで約12分(5 k m)



○徳島自動車道「徳島IC」より国道11号線経由で 約30分(13 k m)



案内図



発行:徳島市教育委員会・渋野公民館

連絡先: 徳島市教育委員会 社会教育課 tel.088-621-5419



渋野丸山古墳

周辺散策マップ

